

広島県聴覚障害者センターだより

**H C C**

**Hiroshima Chokaku Center**

広島県聴覚障害者センター

〒734-0007 広島市南区皆実町1丁目6-29

電話：082-254-0085

FAX：082-254-0087

E-mail minami@hiro-chokaku.jp

URL hiro-chokaku.jp

**No.16** 2018(平成30)年10月1日発行 (毎月1日発行)

## 災害と聴覚障害者の社会参加

広島県ろうあ連盟ボランティアセンターでは、ボランティアを募集しています。

9月某日に呉市天応地区でのボランティアに参加しました。呉ポートピアで9時に集合。ボランティアは神奈川県からの応援も含め聴覚障害者10人、聴者4人の計14人。14人のグループリーダーはろうあ連盟理事のAさん。天応サテライトで団体受付。ボランティアに入るお宅の説明を受け、出発しました。道中、土砂が入ったまま全壊状態になった家屋、土砂で曲がったガードレールなど災害の爪痕がまだ残る現場を多く目の当たりにしました。

ボランティアに入ったお宅では、門や外壁に胸の高さまで川の氾濫した後がくつきりと残っていました。

作業は2グループに別れ、床下の拭き掃除です。壁を拭いても拭いても、しばらくすると泥が茶色く浮き出ます。多人数のボランティアの力がないと無理な作業です。

リーダーである聴覚障害者のAさんは、天応サテライトでスタッフとの打ち合わせ、作業について家の人との確認、外部グループからの相談対応(こちらに何人かボランティアを回せるかという相談でした)と大忙しでした。手話通訳者と共にてきぱきと対応する聴覚障害者Aさんの姿、見事なチームワークを発揮する聴覚障害者と聴者のボランティアは社会の障害認識を変える力になるでしょう。

手話通訳のできる聴者と聴覚障害者が「ボランティア」という共通項目で結びつき、地域の人と関わることは、「聴覚障害者の社会参加」であり、「県民と聴覚障害者の交流」のモデルケースになると実感しました。

12月15日(土)、16日(日)には、第2回聴障センターまつりを開催します。

聴覚障害者の防災がセンターの大きな課題となっています。ボランティアの報告、防災講演会など「防災」「聴覚障害者の社会参加」「県民と聴覚障害者の交流」をキーワードにセンターまつりを開きます。たくさんの参加をお待ちしています。(松岡)

### 耳よい情報

**“目で聴くテレビ”アイドラゴン4が  
日本テレビ「24時間テレビ」から寄贈  
されました。**

毎週木曜日 11:55~14:00 生放送を手話  
・字幕付きで上映します。

また、いつでも各種制作番組を手話字幕付きで視聴できます。一度見に来てくださいね。

